

議事録

1. 件名：「令和4年度制振装置の機能確認に関する検討」に係る打合せ(第2回)
2. 日時：令和4年12月16日(金) 13:30～15:15
3. 場所：原子力規制庁 15階会議室
4. 出席者：原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術参与、高松技術参与

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力プラント設計部 エキスパート 他2名
原子力技術部 シニアエキスパート
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和3年度から令和6年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和4年度制振装置の機能確認に関する検討」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第2回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 東芝エネルギーシステムズ株式会社より、本事業の進捗として、制振装置の機能確認に関する制振装置メーカーへの聞き取り調査について説明があり、制振装置メーカーからの回答状況を確認した。
 - ② ①の内容を、令和4年12月23日に予定されている技術検討会で学識経験者に報告し、意見を伺うこととした。
 - ③ 次回の打合せを令和5年2月初旬に実施することとした。
6. その他
特になし